

第135回物質構造科学研究所運営会議議事要旨

日 時 令和3年7月9日（金） 15時00分 ～ 17時05分

場 所 Web会議

出席者 雨宮議長、有馬委員、大竹委員、大友委員、折茂委員、五十嵐委員、伊藤委員、河村委員、熊井委員、解良委員、久保委員、小林委員、佐波委員、清水委員、下村委員、辛委員、菅原委員、瀬戸委員、千田委員、高橋委員、永井委員、船守委員、三原委員、矢橋委員、山室委員、
（欠席 木村委員）
（機構側陪席者）
小杉所長、足立理事、幅理事、住吉監事、小関加速器研究施設長、小林 J-PARC センター長、藤澤総務部長、阿部財務部長、五味田研究協力部長、西施設部長、幸田参事役・総務課長、坪研究協力課長、柴沼監査室長、他

配付資料

1. 第132、133、134回物質構造科学研究所運営会議議事要録（案）
2. 教員公募（中性子・助教1名・女性）
3. KEK研究実施計画2022について
4. 人事異動
5. 第3期中期目標期間4年目終了時の業務の実績に関する評価結果
6. 2021年度放射光共同利用実験課題審査結果について（P型）
7. 協定・覚書等一覧（国内機関関係）
8. 協定・覚書等一覧（外国機関関係）

別途配信資料

1. 教員人事（特定人事・ミュオン・特任助教1名）
2. 物構研の人事方針等について
3. 所長候補者選考手順に関する意見交換

議 事

1. 前回議事要録について

雨宮議長から、資料1の第132、133、134回議事要録案について説明があり、原案どおり了承された。

2. 審 議

（1）教員公募（中性子・助教1名・女性）

伊藤委員から、資料2に基づいて説明があり、審議の結果、3. 応募資格について「研究教育上の能力があると認められる女性研究者、経験は問わない。」を、「研究教育上の能力があると認められる女性研究者。これまでの研究分野は問わない。」と文言を修正す

ることとし、了承された。

引き続き雨宮議長から人事委員会委員について提案があり、提案のとおり了承された。

審議の後、小杉所長から、運営会議から選出された人事委員会委員は今回の議論の内容・方向を承知したうえで選考するよう要請があった。

(2) KEK研究実施計画2022について

小杉所長から、資料3に基づいて説明があり、審議の結果、引き続き検討していくこととした。

(3) 教員人事（特定人事・ミュオン・特任助教1名）

委員から、別途配信資料に基づき説明があり、特任助教1名の選考が行われた。

(4) 物構研の人事方針等について

小杉所長から、別途配信資料に基づいて説明があり、意見交換の結果、論点をさらに整理して、今後も継続して検討していくこととした。

(5) 所長候補者選考手順に関する意見交換

小杉所長から、別途配信資料に基づいて説明があり、意見交換の結果、原案の手順は大筋で了承され、プロセス等詳細については次回以降に検討することとした。

3. 報告

(1) 人事異動

小杉所長から、資料4に基づき報告があった。

(2) 第3期中期目標期間4年目終了時の業務の実績に関する評価結果

小杉所長から、資料5に基づき報告があった。

(3) 2021年度放射光共同利用実験課題審査結果について(P型)

船守委員から、資料6に基づき報告があった。

(4) 協定等の締結について（国内機関関係）（資料配布のみ）

(5) 協定等の締結について（外国機関関係）（資料配布のみ）

4. 研究活動報告

雨宮議長から、各研究所・研究施設等の研究活動状況については、研究活動報告資料のとおりである旨の説明があった。

5. その他

雨宮議長から、次回運営会議については、令和3年9月28日（火）15時から開催予定の旨案内があり、閉会した。

以上